

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
1	看護師	地域のサンプリングデータを様々な視点や項目を先の視点も含めて見える化していただき、今後の動向などより具体的に認識することができました。 本人の生活の中で組み立てようとする夢や希望、そういった視点、支え方、大変考えさせれました。 ありがとうございました。 自分も個別性のある目標を共有していますが、より本人の希望や夢などを含めて考えていきたいです。		
2	社会福祉士	リエイブルメントとは「自分らしく元の生活を取り戻す手段」 ①自身のこれまでの日常生活を振り返る。 ②専門職との面談（対話）の中で再確認していく。 ③そうしたプロセスの中で、具体的な目標（希望）が設定される。 ④その目標（希望）に対し、自発的・主体的な行動が生まれる。 ⑤小さなステップ（成功体験）が自信につながり、元の生活を取り戻すことにつながる。 専門職の「アンラーニング」が必要!!（学習棄却） 専門職の「思考習慣」を捨てることから始まる。		今回、隣市からの参加でしたが大変勉強になりました。本市でも「リエイブルメント型短期集中サービス」を実施したいです。しかし、平成31年4月18日安部政権時代に自民党厚生労働部会において方針決定されており、やっとこの時代が来たかという感じがします…！ 「新時代の社会保障改革ビジョン」
3	PT	PTとして、自身の仕事を振り返る機会となった。 リエイブルメントの実践をしていかれるについて、実施者の方も試行錯誤だと思うが、「成功するかは分からんけれども、一緒に考えます。」という姿勢がいるのかなぁと思いました。 先生の質問に対する真摯な回答でより理解が進みました。ありがとうございました。	米子市で取り組んでいる「フレイル対策」について、各活動や対象者、目標などについて、総合的に知りたい。	このような研究会を開催していただき、ありがとうございました。
4	薬剤師	地域差が大きくなる将来に向けて、米子市のデータが分かって有意義でした。 広島で仕事をされていた先生なので、米子市のことが良く分かったおられると思いました。	救急の先生 在宅 楽しみです	ありがとうございました。
5	看護師	本人の意向、目標を聞き出していくことは、普段も心掛けていますが、そこから目標に向かっていく方法は本人が考えていき伴走するだけというのが新鮮でした。 「リエイブルメント」について学べて良かったです。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
6	PT	とても興味深いテーマではありますが、考えれば考えるほど難しいなと感じました。専門職としてずっと関わってきたので、まずは私の頭の中を変えていく必要があると感じます。今後、具体的にどのように関わっていくべきなのか知り、身に付けていけたらと思います。		
7	介護支援専門員	リエイブルメントとカタカナが覚えにくかった。 内容は、とても興味深く聞いた。 現実的にどうしていきけるのか分からないが、モヤモヤしながらやっていくことで根付くかもしれない。2040年に向け、つなげていくことが私たちの役割かもしれないと思った。2040年には、後期高齢者となっているので、将来を見据えて行う。		
8	PT	対象者の希望を聞き出す力が必要だと感じました。 今までの考えから変えていく必要があると感じています。		
9	介護支援専門員	興味深い話を聞くことができた。 このリエイブルメントを行うことにあたり一番感じたことは、ご本人の思いを十分に聞き出していくことができるのかと思った。目標を何にするのか、明確に引き出すことができるのか、時間がかかるのではないかと感じた。 リエイブルメントで目標が達成できた時には、ご本人の意欲の向上につながる。関わった支援者も達成が得られると思われ、その達成感を味わいたいと感じた。		
10	看護師	対象者に会おうためのきっかけはあるのだろうか。 相談に自分から行ける人はひと握りではないだろうか。 外来に来る人、病院や施設から自宅に戻るタイミングで提案するのがひとつなんだろうか… 米子市としては、どのような働きかけをされていますか。 専門職の頭のかたさを実感。 医療でも介護でもなく、問題点や解決ではなく、 本人が決めること 雑談力で引き出すこと 資格関係なく実践できることです。		
11	看護師	問題解決型思考の私には、根本から変わらないと難しいなと。 ただ医療の現場でもリエイブルメントのような考えで関わることで、少し患者さんとの関わり、気持ちも変わってくるのかなと思いました。 看護目標も少しご本人の思いを言葉を取り入れていけると良いなと思いました。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
12	介護支援専門員	できないことを補うではなく、再びできるようにする。 リエイブルメント＝手を後ろに組んだリハビリテーション。 老老介護の介護者を含めて取り込めるような働きかけ、楽しみな事業になっていくように感じました。 “やりたい”につなげる小さなつづやきを引き出せるような雑談が大事。 本人が自己評価できるようにする。専門職が評価するわけではない。		
13	OT	とても興味深い内容でした。 専門職（自身）がその立場に立った時に、どの様に動くかを考えさせられました。ただ、今までどうしてよいのか分からなかった地域の高齢者の方々にはこの事業を知ってもらうだけで救いの一歩になるのではないのでしょうか。 その為には、いかにこの事業を知ってもらうか、市民が知れるか、情報発信の重要性も感じられました。		
14	看護師	既にサービスを利用している方でも並行してサービスを受けられるのがいいと思いました。 対象者をみつけるのが難しいのではないかと思います。		
15	PT	医療保険下でサービスを提供しているが、「リエイブルメント」本人が主体的にという考え方は明日から臨床にも落とし込めると感じた。 第1歩としてリエイブルメントという言葉と仕組みを啓発していかなければならないと感じた。自分もPTとして外部でできることがあるのではないかと考える。 一方で、理想的すぎるという意見もあった。現場で働くケアマネの方などの現実的な意見も今後重要になっていくのではないかと。		
16	PT	「リエイブルメント」の考え方を聞き、普段自分が関わっている利用者さんとの関わり方を考え直すことができた。 専門職として、利用者にどうなってほしいかではなく、利用者自身がどうなりたいたのか・何がやりたいのかにフォーカスすることが大切だと分かった。 本人がやりたいことに対して向かっていくことが、結果的に専門職主体で関わるより効果的であるため、本人の目標を引き出す適切な目標設定をすることが重要だと学んだ。		
17	PT	日々の業務の中で、リハ時間内の利用者さんしか見れておらず、生活につながっているのかというモヤモヤがあった中で本日のリエイブルメントの考え方を聞いて、本人のやりたいことを聞き出し、本人がやることを決めていく進め方が、本人の生活に直結し、またモチベーションをあげられると思い、希望になりました。すぐに今の業務の形を変えることはできませんが、リエイブルメントの考え方を取り入れながら、本人中心のリハビリを提供したいと思いました。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
18	介護支援専門員	本人が目標を立てる、評価するということで本人に説明することが難しいのでは。 制度説明の場が必要と思う。		
19	介護支援専門員	本人がやりたいことをどのようにつなげていくか。 目標は本人のやりたいこと。 今、できないことをやりたいに変えていくこと。 評価は本人自身がおこなうこと。などなど 今後はリエイブルメントの取り組みはすごく大切だと感じましたが、今までの支援を振り返ると、リエイブルメントにつなげていくことは難しい部分もあると感じた。	リエイブルメントの研修 を何回か聞きたい。	
20	介護支援専門員	要介護状態の方以外の接点が少ない。 制度上、利用者が減るとサービス提供者側の収益も減る。 専門職は限られた空間。 情報を市民にもっと知ってもらう必要がある。 対象となる方の窓口。 送迎問題。 介護保険を利用する年齢を遅くする。 意欲低下→目標設定が難しい。		
21	社会福祉士	本人、リハ職、包括、ケアマネ、医療 関わるすべての人たちのこれまでの考え方、マインドの転換が肝だと思いました。 このような機会をこれからも多く持ち、認識を変えていくことが必要だと思いました。		
22	PT	とても楽しく勉強になる会でした。		
23	薬剤師	今まで先回りし、手伝うことが優しさだと思っていたし、今までの国の制度も（介護保険等）そう だったと思う。 しかし、本人の意思を尊重し、見守ってあげることが優しさだと思うし、「本人の意思で行動する」 というのも認知症予防となり、軽度の「要支援者」の減少にも繋がるのではないかと思った。 本人の「needs」ではなく「wants」を見ていくことがリエイブルメントであると知り、驚いた。		
24	薬剤師	いかに話を聞き出し、目標が設定できるかが大切。 目標が出てきても、すぐに助けるのではなく、何をすることができるか一緒に考えてあげる。		
25	ST	本人のやる気を出させるリハビリは、本当は当たり前のことなんだろうと思います。 そのためには、やはり会話で相手の考えを引き出すことだろうと思います。 時間がかかるのかもしれませんが、取り組むべき課題だと思います。 本人がやりたいと思うかと評価するというのが、なるほどおもしろいと思いました。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
26	薬剤師	型にはめて進めがちな考え方を患者様主体で進めていけるよう根気よく見守ることが大切だなと目からウロコでした。		
27	医師	質疑応答を含めて聞いて、“リエイブルメント”の概念が分かったような気がします。		
28	看護師	新しい考え方にとっても勉強になりました！ また参加したいです。お疲れ様でした。		
29	看護師	いろんな職種の意見が聞けて楽しかったです。 先生の笑顔が素敵でした。		
30	医師	矢野さんの説明のおかげで良く理解できました。 C型、介護予防の件をもう少し詳しく聞きたかった。		
31	看護師	研修を通して、“リエイブルメント”を知ることができました。 日々のかかわりの中で、自分のできることを見つけていきたいと思う。		
32	社会福祉士	“リエイブルメント”と“エンパワメント”は同じではないか？と思ひ会にのぞみましたが、リエイブルメントは本人のウォンツに重点をおき、きれいな目標ややらなければならないことを作るのではなく、より本人らしさを生かし、希望もかなえられる。とても素晴らしい取り組みだと思いました。	社会保障について	ありがとうございました。
33	看護師	入院中に少しADLがおちた方。介保ではない。でも生活リハしていったら元に戻りそう。本人も家に帰りたいと思っている。「やりたいこといっぱいある」と言っているのに、家族が「家に連れて帰れない、困る。転院させてほしい。」と言われ、医師も「転院オーダー」をされる。こういう方がつなげれると良いなと思いました。 どういう方をリエイブルメントの対象として病院からつなげていくのか。 上記のような方？フレイルチェックでひっかかった方？ 地域の予防体操に行ってる方？ と、グループワークでも話し合っていました。		
34	介護支援専門員	本人を見る視点を変えることで意欲が上がる事の大切さがわかった。治療でなく伴走へと支援していくこと。		
35	社会福祉士	「リエイブルメント」という言葉は初めて聞いたので、今回の研修はとても勉強になりました。 GWで包括さんやリハさんからの話を聞いてより具体的な事業について知ることができました。	まだまだ知らないことがたくさんあるので、様々なテーマを聞きたいです。	
36	PT	とても楽しいグループワークでした。 リエイブルメントに関して、とても大きな可能性を感じました。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
37	PT	今まで様々な部署で働く中で、目標設定が独りよがりになっていたのではと自分の中で考えさせられました。 「100%雑談が正解」といった言葉がいちばん印象的でした。利用者様主体で考えることができるようにしていきたいです。		
38	看護師	普段、業務の中で生活の目標を一緒にたてたり、確認したりしていますが、その目標を達成するために「どんなことができればいいのか」というところまで引き出せるようになると良いと思いました。 「できること」に視点をあてられるようにと思います。		
39	介護支援専門員	とても活発なグループワークができました。今後役に立つと思います。		
40	看護師	リエイブルメントで一人でも元気な自分を取り戻すことができる高齢者が増えると良いと思います。 リハビリの先生方と一緒に頑張りたいと思います。		
41	事務	本人の気持ちを中心に、小さな目標設定、小さな成功体験の積み上げが大切と感じました。その際、いかに本人に寄り添い、やる気を引き出す話し方ができるかが鍵だと感じました。		
42	薬剤師	今日のテーマは少し自分の職種では取り組みが難しいと思った。 リエイブルメントという言葉はしっかり覚えておきたいと思った。		
43	薬剤師	初めてリエイブルメントという単語を聞き、給付型とは違う、本人主体の事業型の取り組みについてとても関心がわきました。 自分の父親が後期高齢者手前。リエイブルメント視点を忘れずにかかわっていこうと思いましたし、患者さんに接する際にも給付するサービスだけでない考え方を常に持つておこうと決意新たにしました。		
44	PT	リエイブルメントという言葉を知り、どのような内容でどんなものかを知ることができた。 今回の研修を受けてリハビリ職員が中心となるのではなく、利用者様を中心に本人がやりたいことを叶えるために伴走することが大切だと学んだ。 今後現場でも予防の利用者様を相手に「どんなことをやりたいか」から質問し、そこで答えられた目標に対して必要な環境やプログラムと一緒に考えられる能力を身に付ける。		
45	ST	私は回復期リハ病棟に勤めていますが、リエイブルメント的な視点で考えることは回リハでも実践可能と思い、改めて取り組んでいきたいと感じました。 ありがとうございました。		
46	教員	「リエイブルメント」の概念を初めて知りました。 これからの日本の高齢化社会の特徴に積極的に導入する事業と思いました。 また、介護予防の新しい考え方と思います。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
47	PT	メンタリストのような話し上手な人の裏に専門職をおいていくと良いと思った。		
48	看護師	リエイブルメントの考え方について理解することができました。 面談の中で自分で目標や計画を立てたり、評価しながら介護予防に向けて、3ヵ月後も継続して意欲的に取り組めるようにコミュニケーションスキルも高めていくことが必要だと思いました。 地区ごとでも取り組んで広めていくことが必要だと思いました。		
49	OT	リハビリの考え方の中にリエイブルメントの考えは、以前からあったと思いますが、日々の臨床の中では薄れていたと思います。 大変興味深く聞きました。今後のご利用者との関わり方にも生かしていきたいです。		
50	医師	在宅クリニック、訪看ステーションの職員の考え方はリエイブルメントと同じ方向を感じました。 主提供者はセラピストでしょうか。 他の職種はどう取り組むのでしょうか。		
51	薬剤師	新しい視点だと感じました。 高齢になると身体的な衰えや、社会的な役割の卒業などでやりたいことなどの意欲など低下していくのが自然な流れのように感じます。ただ、その流れに身を任せているとどんどん自分でできることが減り、要支援、要介護と進んでしまうと思います。 意欲が低下してから、いざ目標を立てましようは結構ハードルが高いと感じますので、社会全体の考え方として、リエイブルメントを今後浸透していければいいのかなと思います。 自分でできることを増やす、できる期間を延ばすための支援としてリエイブルメントの考え方を学び、どうかかわっていきけるか考えたいと思います。		
52	PT	専門職としてどうしてもネガティブな部分に目がいていたと思う。 グッと手を後ろに組んで、相手の言葉を優先して考える。伴走をしっかりと意識していこうと思った。 要介護や要支援の人が対象であり、「その人のやりたいこと」をさせてあげたいと思っていたが、難しさがあった。 先生がフレイルより軽度の方が対象と仰ったところで、少し気持ちが楽になりました。	リエイブルメントの実際の手順	
53	介護支援専門員	リエイブルメントに関して、取り組むにあたり利用者の状態像があまり想像できないのが正直なところです。 只、何かするために全て介保サービスではなく、視点の変化や利用できるサービスの選択肢が増えることで、その人の強みが新たに分かるかもしれないと感じました。 やってみて分かることもあるだろうし、リハ職の新たな視点での介入を期待した。 面談のあり方も考えのリセットが必要なのかもしれない。	人生会議 意思決定支援	

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
54	PT	本日はとても楽しい研修を有難うございました。 リハとして対象者のことを考える上で大切なことと改めて考えさせていただきました。 相手の目標や意味の捉え方もどう引き出していくのかをアンテナを張っていないといけなと改めて感じました。		どうもありがとうございました。
55	その他	リエイブルメントについて良く分からなかったけど、何となくわかった。 今までのサービスとは違って、本人のやりたいことに向かっていくのは難しそう。		
56	介護支援専門員	自立支援って本当はこうなんじゃないかと感じた。 今までの考え方を見直す必要がある。		
57	介護支援専門員	包括職員です。 これまでずっと同じ目標で本人もリハビリすることが目標となっている方も多い。 勉強することで声かけ・説明・本人の人生の選択肢が増えたらと思います。		
58	看護師	初めてリエイブルメントという言葉を知りました。 ただ訓練するだけ、目標を達成するための訓練だけではなく、小さな目標をクリアし、本人がやりたいことができるような関りができたら良いなと思いました。		
59	PT	米子市のデータから試行事業までとても興味深く聞かせていただきました。 ニーズ→ウォンツからの視点での関わりについて学ぶことができました。		
60	看護師	リエイブルメントという言葉の意味を今回初めてきちんと知りました。 先行試行事業とのことですが、利用者の「したい」を叶えてあげられるような取り組みってすごいなと思いました。 ただ、本人がやりたいことのその想いを引き出すのに12回の面談で…すごい話術やコミュニケーション能力が求められるんだろうな…と思うと、まずは自分がその辺を極めないと!!と感じました。		
61	OT	日常生活がリハビリにつながることを、本人がやりたい・したいことを優先するリエイブルメントに魅力を感じました。 関わり方はOTと共通するものがあつたが、もっと雑談を上手になって“やりたい”を引き出していく必要があると感じた。		
62	看護師	病院だと、リエイブルメントはあまりないことが多く、利用者主体で目標・実践することが大事だと思いました。 目標達成できるように目標設定していた。 本人が決めるのが大事だと思いました。		
63	看護師	急性期医療の現場での考え方とはまた違った考え方で、単純に「意思決定支援」と言っているけど、本来のやるべき考え方なんだろうと思った。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
64	看護師	“ニーズよりウォンツを大切に” 病院勤務が長く医療目線に浸っており、目からウロコでした。		
65	介護支援専門員	包括支援センターの職員として、短期集中という一つの選択肢を提案していく必要性を改めて感じる きっかけになりました。 ニーズではなく、ウォンツを優先する考えは新しいと思いました。		
66	社会福祉士	リエイブルメント、とても考えさせられるお話しでした。 本人のやりたいこと、夢を引き出し、伴走する。 そのために本人の口から語られること、大切にしていることを踏まえて、自分で決めてもらうこと は、意思決定支援にもつながるなど感じながらお話ししました。 福祉専門職にも関わる貴重なお話しで、明日からの支援にも活かせるヒントを得ることができたと思 います。 ありがとうございました。		
67	介護支援専門員	改めて自分がしていることが、本当に本人の為になっているのかを考えさせられました。 なるべくアセスメント、傾聴しているときに本人の“望む暮らし”を見つけようとはしていますが、“目 標ややりたいことは何もない”と言われると、当たり障りのない目標となっています。 考え方や自分の取り組みを見直し、今後対応していきたい。		
68	OT	今までの自分のリハビリを進めていく上での考えを転換できるような勉強会だった。 医療・介護の世界では、受け身・依存となりやすい感じがある。リエイブルメントでは利用者の主体 性・考えることを失わせない関わりが重要だと思った。	認知行動療法	
69	看護師	とても深い学びの時間でした。 頭の変換が必要だと思いました。 今後の社会に必要なものでしょう。 地域が支えになると思う。		
70	介護支援専門員	リエイブルメントについてあまり知識がありませんでしたが、今回の勉強会で知識が得られた上に、 今後の高齢者への介護予防・生きがい等を含めた進んでいく方向性等学べてよかったです。 ありがとうございました。		
71	事務	今日参加された方が「リエイブルメント」がいいねという認識を共有できれば良いと思いました。 自分が年をとった時、こういうサービスがあると良いなと思います。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
72	保健師	考え方、関わり方の転換が大切かと思いました。 吉田先生のお話、Q&A、リアルでお聞きできて良かったです。 本人のやりたいを一律ではなく、キャッチできる視点・理論に関わる側が持っていくことが大切ではないかと。 熱心な講義よかったです。		ありがとうございました。
73	PT	米子市の現実を見ました。 リエイブルメント新たな在宅リハの型を見たような気がします。	医療・介護・福祉の連携について	
74	社会福祉士	3カ月の期間限定であること。終わりがあることが重要。 いつもでもサービスが使えると思うところが間違い。介護人材も財源もない。 自分で目標を立てることが重要。ケアマネがプランを立てると、本人のニーズを聞き出し、一緒に作ったものだとしても、半分は他人事になっていないか？ 自分で立てた目標でないから、「週1回リハビリに行く。」ことだけで終わってしまう。ケアマネにそう言われたから。リハビリをすることで、何をしたい、何ができるようになりたいかを自分で目標を立てたのであれば、残りの6日間が活かすものにできる。 中・重度の介護を受けなければ生活できない人以外は、介護保険サービス（給付）は利用せず、短期集中・期間限定・終わりありきのサービスのみ利用する。		
75	薬剤師実習生	実習を行っているため、薬の目線で患者さんのことを考えようとしてしますが、患者さんの気持ちややりたいことを聞き出すことの大切さがわかった。		
76	薬剤師	専門職としての考え方、マインドを変えていかないといけないということを学びました。 専門職はどうしてもリスクをまず第一に考えてしまいます。また、ご本人の家族もリスクを考えてしまうものだと思います。その中でも本人のwantsを聞き出して、本人がやりたいこと、できることに「伴走する」という、我慢強く寄り添うマインドが大切だなと思いました。 とても面白い内容で、勉強になりました。		
77	学生	ご本人の意思を尊重して、やりたいことを引き出すことで達成感を持っていただくことで、自立を促進し、ひいては“リエイブルメント”につながる事が素晴らしいと感じました。		本日は貴重なお話をお聞きでき、大変勉強になりました。 お時間をいただき、ありがとうございました。
78	看護師	何回か聞くことで身に付く考え方ではないかと思いました。		
79		リエイブルメントの考え方が興味深かった。 実行できれば、元気な高齢者が増えると思う。	生活支援体制整備 DNAR	

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
80	OT	どうしても専門職の視点で考えてしまうため、新しい視点として勉強になりました。ありがとうございました。		
81	介護支援専門員	グループワークが大変盛り上がりしました。		
82	保健師	初めての参加でしたが、ご講演もグループワークもとても勉強になりました。 リエイブルメントの考え方も初めて聞いたのですが、自分で目標を決めるということが進めていけると良いと思いました。		
83	介護支援専門員	私は20年以上前から訓練室での訓練に疑問を持っていたOTでした。現在は地域で住民さんの色とりどりの生活や価値観のある会話をしています。その中で、「本当はこうしたいんだけどね」が聞けることに楽しみを感じています。 今回のリエイブルメントのお話は、これまで私が思っていたことと同じ内容だったので、心のモヤが晴れたような思いです。 この視点を大切に地域住民さん本人主体の支援ができるようにしたいと思います。		
84	ST	とても興味深く、新しい取り組みだと感じました。 米子市の今後の方向性・考えが分かり非常に良かったです。 変化というよりも選択肢が増えたという考えでやっていけたらと感じました。 ありがとうございました。		
85	OT	リエイブルメントについて、とても分かりやすく、これからの本人のニーズのどこをポイントに関わっていくのか参考になった。		
86	社会福祉士	リエイブルメントについて、最初の窓口となる包括の受付の仕方を変えていくこと、介護保険の申請ありきでなく、関わるすべての人の考え方を変えていく必要があると思った。 いい事業であることが広がっていくと良いと思う。		
87		今回の研修で米子市の新しい取り組み、必ず成功させてほしい。 リハビリ職が苦手な部分もあり、勉強にもなる。 本人の目標を設定し、達成した時には本人もうれしいが、関わったスタッフの達成感も半端ないと思います。		
88	PT	本来、要支援の方に対して、リエイブルメントができると良いと思います。 事業対象者～要支援の方に対し、認定が外れると、とても良い活動だと感じます。 今までプランの提案・プログラムの進行・評価…とこちらから提案することが主であったため、リエイブルメントのように「やりたいことをやっていただく」後ろに手を組んで…本人様の目標（本来の）を見つけるということ、難しいが大切だと感じました。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
89	PT	これは高齢者に限らず全世代共通のテーマだと思いました。 高齢だからではなく、誰もが「やりがい」を探して生きている中で、年齢とともに意欲が低下するため、専門性が力を合わせてウォンツを見つけ出したいです。		